

平成18年度(2006年度) 建設コストの計画と実績

[単位:百万円(消費税込み)]

	道路名(区間名)	債務引受 限度額 (計画) (A)	債務引受額 (実績) (B)	(B)-(A)	債務引受限度額と債務引受額の差額についてのコメント
中 日 本 高 速 働	中央自動車道 西宮線 (飯田南JCT)改築事業	2,519	235	2,283	飯田南JCT全体の完成は平成19年度内を予定している。平成18年は、飯田南JCT事業の内の一部分のみの完成(中央道本線改良に伴う上り線側拡幅部分)した。
	中部横断自動車道 増穂IC～南アルプスIC新設事業 6.2km	13,296	10,248	3,047	本線工事は完成し供用を開始しているが、開通後も付替水路等の工事、電波障害などの事業損失補償といった事業が継続していることによる。
	高速自動車国道中央自動車道富士吉田線等 平成18年度修繕事業	32,560	14,695	17,864	工事の発注規模の大型化による複数年度工期設定に伴う機構引渡し時期見直し等による。
	一般国道1号(箱根新道) 平成18年度修繕事業	92	1	90	点検結果等により計画年度を次年度以降に見直したこと等による。
	一般国道16号(八王子バイパス) 平成18年度修繕事業	61	11	49	工事の発注規模の大型化による複数年度工期設定に伴う機構引渡し時期見直し等による。
	高速自動車国道中央自動車道富士吉田線等 災害復旧事業	30,292	94	30,197	災害復旧事業費については、安全性を考慮し、過去の実績をもとに4.5年分の額を債務引受限度額として設定していた。平成18年度は、平成18年7月豪雨で被災した箇所の復旧工事の一部のみであった。

注1)平成18年度(2006年度)に債務引受け契約を行ったものをすべて記載している。

注2)単位未満切捨て